# 安全のために必ず守ること

●この取扱説明書で使用している表示と意味は次のようになっています。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに<br>「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容 |
| ⚠注意 | 表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに<br>「傷害を負う可能性または物理的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容 |

●図記号の意味は次のとおりです。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 🛇 | 絶対におこなわないでください。 | ❗ | 必ず指示に従って、おこなってください。 |

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。

## ⚠警告

●お客様自身で商品の改造は絶対にしないでください。
→変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。

●フラットディスプレイの取付以外のご使用は絶対になさらないでください。

●設置後、移動後は必ずキャスターのストッパーをロック位置にしてください。
→誤った設置や調整は、転倒してけがの原因になります。

## ⚠注意

設置するとき

●設置作業は必ず2人以上で行ってください。
→重量物が落下して怪我の原因になります。

●床に傾斜や段差のある不安定な場所には設置しないでください。
→転倒してけがする恐れがあります。

●屋外での使用や水濡れを避けください。
→さび・変色の原因となります。

●設置の際は本体が地面に対して垂直になるように調節してください。
→水平が保たれないまま設置されますと、本体（　DP共に）が倒れてきて、けがをする原因になったり、フラットディスプレイの破損等、使用上支障をきたす恐れがあります。

●ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。
→フラットディスプレイが落下してけがの原因になります。

使用するとき

●乱暴な扱いや用途以外の使用はしないでください。
→けがや故障、破損の原因になります。

●記載されている耐荷重以上は乗せないでください。
→商品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。

●商品の上に脚を掛けたり、腰掛けたりしないでください。又、小さなお子様がぶら下がったりゆすったりして遊ばないようご注意ください。
→商品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。

●使用中にネジのゆるみによるガタツキが生じた場合は、締め直してください。
締め直してもガタツキが直らない場合は、使用を中止してください。
→ガタツキがあるまま使用すると、変形や転倒などを引き起こす原因になります。

移動させるするとき

●商品を移動させるときは、転倒防止のため2名以上で操作してください。
１名はサポートフレームを操作、もう１名は安全確認の後、移動させてください。

●移動する際に段差のある所や、ジュウタン等柔らかい所を通過する場合は十分にご注意ください。
→転倒してけがをする恐れがあります。

●この製品を第三者に譲渡する場合は、この説明書も共に譲渡し、よく読んでから使用するようにご注意ください。

※改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

お手入れの仕方

・通常のお手入れとして、時々乾いた柔らかい布で、から拭きしてください。
汚れがついたときは5～6倍に薄めた中性洗剤でふき取り、水拭きした後、乾いた布で、から拭きしてください。
ベンジンやシンナー系溶剤で拭いたり、ぬれたまま放置しないでください。
サビや変色の原因になります。

裏面もよくお読みください。
組立て方などを記載しております。

取説No. 383014ST

MADE IN JAPAN

# 大型フラットディスプレイスタンド取扱説明書
## PMC-G65

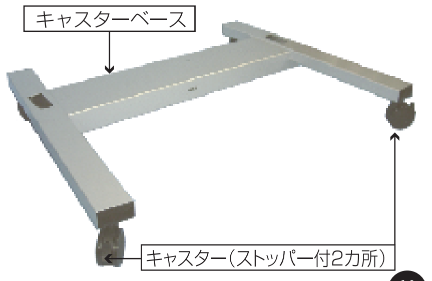
この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。
- ●この説明書は、製品の組立て方、使い方、使用上の注意事項について記載してあります。
- ●ご使用前に必ず、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ●また製品を末永くご使用いただくために、この説明書及び工具類は大切に保管してください。

※最後に裏面の安全上の注意を必ずお読みください。

組立てをはじめる前に
- ●各部品と組立完成図をご覧になり、内容物をご確認ください。取付ビス類を貼付けてあります。紛失なきようご注意ください。
- ●組立作業をする場合は、カーペットの上か、毛布などを敷いた所で、床や製品を傷つけないようにご注意ください。
- ●組立にあたっては、プラスドライバー（中型）、モンキースパナ をご用意ください。

### 1 キャスターベースを正常に置く

キャスター（M12 SW付属）を取り付けて下さい。

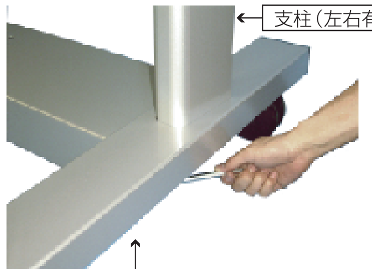



キャスターベースを正常に置き、キャスターのストッパー（2カ所）を掛けて固定してください。

**※工具リスト（要保存）**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | スパナ両口 | 21×19 | 1ヶ |
| 2 | スパナ片口 | 17 | 1ヶ |
| 3 | L型レンチ | M10 | 1ヶ |
| 4 | L型レンチ | M8 | 1ヶ |
| 5 | L型レンチ | M6 | 1ヶ |

### 2 支柱（左右）を挿入、仮締め

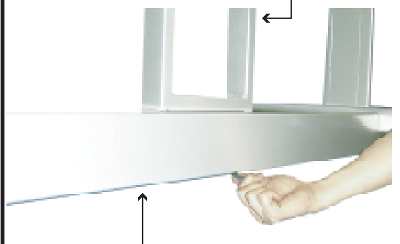



❗締め込んでしまうと後の作業がやりづらくなります。

支柱（左右）を挿入し、キャップボルトM10×L30で4カ所 **仮締め** してください。

使用部品
- M10 L型レンチ
- キャップボルト M10×L30 ×4 (SW)(PW)

### 3 サポートフレームの仮締め

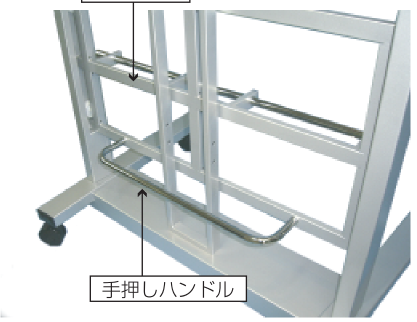



❗締め込んでしまうと後の作業がやりづらくなります。

サポートフレームをキャップボルトM8×L30で2カ所 **仮締め** してください。

使用部品
- M8 L型レンチ
- キャップボルト M8×L30 ×2 (SW)(PW)

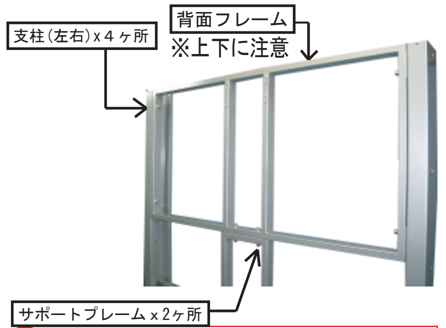
### 4 ブラケットの取付




ブラケットを2人以上で支柱の上から支柱の溝に差し込んでください。
手押しハンドルをトラスねじM6×15で取付けて、一旦置きます。

使用部品
- トラスねじ M6×L15 ×2

### 5 背面フレームの取付

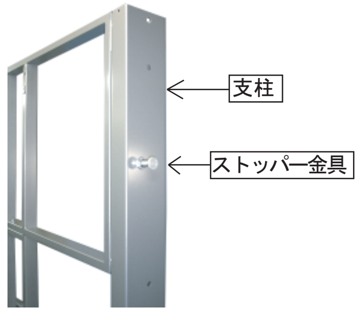



❗締め込んでしまうと後の作業がやりずらくなります。

背面フレームをキャップボルトM8×L55で **支柱に4ヶ所、サポートフレームに2ヶ所（計6ヶ所）** **仮締め** してください。

使用部品
- M8 L型レンチ
- キャップボルト M8×L55 ×4 (SW)(PW)
- キャップボルト M8×L55 ×2 (SW)(PW)

### 6 ストッパー金具の取付




❗すべての仮締め全部本締めしてください。

支柱左右の外側にストッパー金具をしっかりと取付けてしてください。

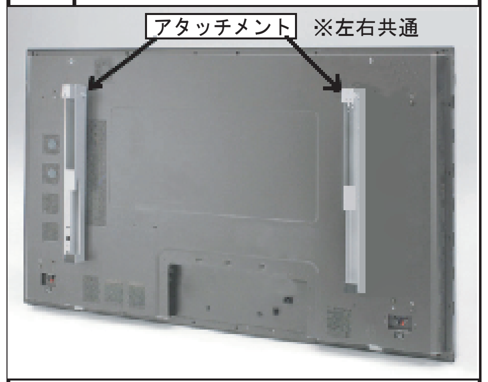
❗**この時スプリングが効いているか確認**

この段階で今までの **仮締め** をすべて **本締め** してください。

使用部品
- ストッパー金具 ×2
- 片口スパナ 17 ×1

**❗この作業行程は、安全に注意して必ず2〜3人で組立てください。**

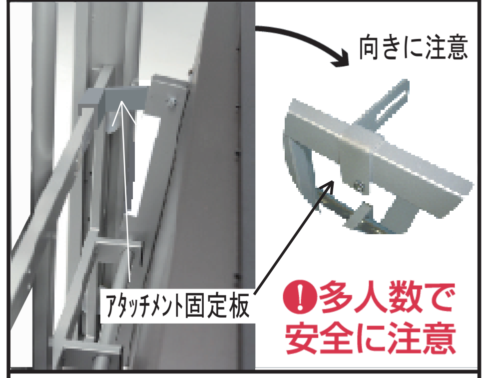
### 7 モニターにアタッチメントの取付




モニターにアタッチメント（左右共通）を取付け下さい。

アタッチメントには上部に丸穴、下部に長穴が設けられております。先に上部丸穴を基準にネジ固定し、続いて下部長穴をネジ固定して下さい。

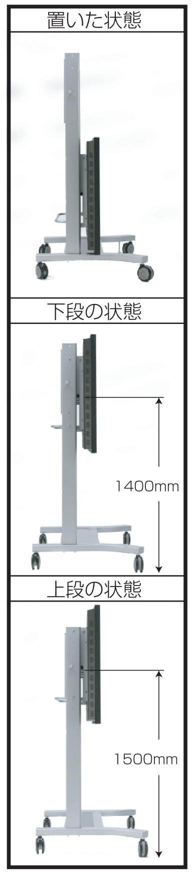
### 8 モニターの取付と角度調整




アタッチメント固定板をブラケットにサラビス（M6x35）にて仮固定します。アタッチメントを取り付けたモニターをブラケット前部のパイプに引っ掛けて、モニターの位置・角度を決め、アタッチメント固定板とアタッチメントをキャップボルト（M6xL16）で固定します。最後に、アタッチメント固定板を固定して下さい。

使用部品
- M6 L型レンチ
- サラビス M6×L35 ×2 (PW)
- キャップボルト M6×L16 ×2 (SW)(PW)

### 9 モニターの高さ調整（２段階）

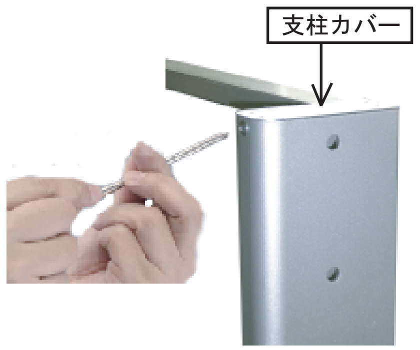



モニターを持ち上げ、ストッパー金具が『カチッ』と音がするまで上げてください。更に上げる場合は、しっかりとディスプレイを保持してストッパー金具を引いて持ち上げてください。
高さを合わせた後キャップボルトM8×L20で4カ所締めてください。

❗**締め忘れのない様に確実に固定してください。**

使用部品
- M8 L型レンチ
- キャップボルト M8×L20 ×4 (SW)(PW)

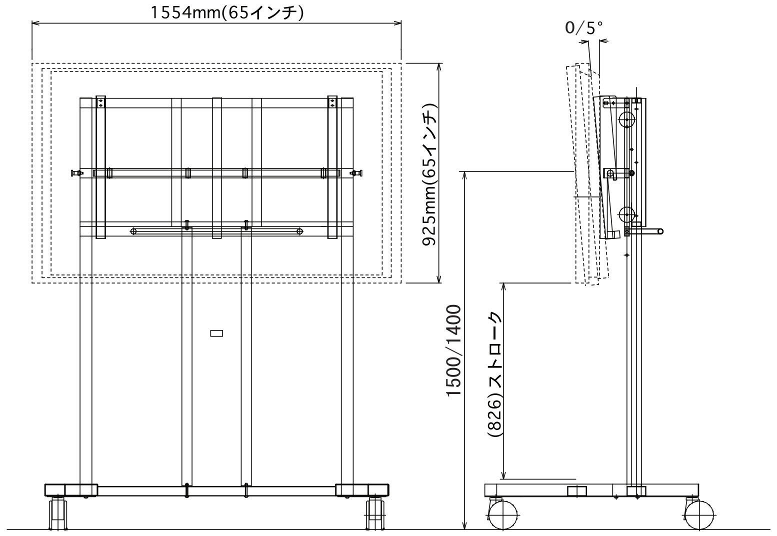
### 10 支柱のカバーを取付




支柱にカバーを乗せてトラスねじM5×L10で4カ所取り付けてください。

使用部品
- トラスねじ M5×L10 ×4 (SW)(PW)

### 寸法図




［ 製品重量 ］約80kg［ 静耐荷重 ］PDP取付け 約160kg［ 総積載耐荷重 ］約80kg

完成［正面］

完成［裏面］